

12/5日

外大史上初 OHD (オンラインホームカミングデー) を開催しました。

多数のご参加、ご協力ありがとうございました。 —OHD実行委員会—

OHDの成果

- 卒業生と現役生、卒業生同士の関係構築やキャリア支援につながりました。
- 外大の魅力と課題を顕在化したことで、具体的な改善提案や行動変容に結びつきました。
- 母校愛が高まりました。

対談企画「ガイドイカラフル」

外大の教員と学生の距離の近さ、学生を支援しようとする教員が多くいることが伝わってきました。

家庭を持った女性教員と女性卒業生、そして女子現役生の方の鼎談(ていだん)という形で、家庭と仕事の両立にまつわる苦労や葛藤などをしっかり聞くことが出来て大変有意義だった。

大多数の「常識人」が勝手に決めている「型」からはみ出してしまふことで攻撃され、自分自身も生き方に自信が持たなくなってしまうのはとても不幸なこと。「普通」って何だろう?と自分に問い直す姿勢を皆が持てれば、もっと男女共に生きやすくなるのかなと感じました。



好きだからこそ、外大にモノ申す!



一番大事なのは在校生、卒業生の行動や自覚。私たち学生が学校の外で行動することが一番の広報かなと思います。頑張ります。

学生が意見を言う場がないまま大学にルールを決められ制限をされるのは、マイナス要素。

学生と卒業生と教員の方がこのような機会を通して、今後も「本音」で話せる場が必要。

休学が無料でできる→休学する人が多くて休学もしやすい。→それぞれカスタマイズした留学をする人が多いからおもしろい!

参加者、視聴者の感想から

聞かせて先輩!《海外編》

海外で実際に働いている方々から直接貴重なアドバイスをいただき、一步前進できたと感じています。

自分で悩みながら進むことが大切だとおっしゃっていたことがとても印象に残りました。自分が悩んでいることは決して悪くないと思えました。

大学時代にやっておいて良かったこと、やっておけば良かったことなどを聞くことができ、自分の行動意欲につながりました。



現役生と卒業生の交流会: 集う*語らう

卒業してから、新たな繋がりを作る機会がなかったので、とても充実したよい時間になりました。

様々な世代の方と交流できて、楽しかったです。コロナでなかなかつながりがない中、貴重な経験でした。希望する職種のお話も聞けてとても参考になりました。



メキシコからの参加もあり、デジタル時代の便利さを身をもって感じました。

CONTENTS

| 01. オンラインホームカミングデー | 02.-03. 第71回語劇祭報告

| 04. 広報サポーター企画 卒業記念企画 | 05. おしごと図鑑

| 06. ボランティア TOPICS | 07. 留学レポート | 08. MCJ決勝大会・お知らせ

第71回 語劇祭報告

第71回語劇祭を、11月27日(土曜)と28日(日曜)に神戸アートビレッジセンターで行いました。昨年はコロナ禍で中止となり、今年は2年ぶりの開催。コロナ禍で規制も多く練習時間も少ない中、関係者のみの観客で縮小開催となりました。そんななかでもさまざまな工夫をこらした演出で観客を魅了した各劇団からのメッセージをお届けします。

第71回 語劇祭受賞結果 (敬称略)

- | | |
|--|------------------------------------|
| 最優秀劇団賞：ロシア語劇団 | ベストキャラクター賞：澤井佳佑 (英米語劇団・1年/役名：ジョージ) |
| 最優秀主演役者賞：迫平真侑 (ロシア語劇団・2年/役名：スミルノフ) | ：迫平真侑 (ロシア語劇団・2年/役名：スミルノフ) |
| 最優秀助演役者賞：黒原志典 (イスパニア語劇団・3年/役名：村長/帯を締めた男) | ：田中那央 (中国語劇団・1年/役名：方紅薇) |
| 優秀劇団賞：イスパニア語劇団 | ：水野風汰 (イスパニア語劇団・2年/役名：靴屋) |
| 優秀主演役者賞：澤井佳佑 (英米語劇団・1年/役名：ジョージ) | ：志賀祐月 (第2部英米語劇団・2年/役名：KAITE) |
| 優秀助演役者賞：高木俊輔 (中国語劇団・1年/役名：阿強) | パンフレット賞：英米語劇団 |
| 最優秀若葉賞：野本詩月 (中国語劇団・2年/役名：余課長) | 音響賞：イスパニア語劇団 |
| 優秀若葉賞：山口ほのか (イスパニア劇団・1年/役名：女房) | 照明賞：ロシア語劇団 |
| | 衣装メイク賞：英米語劇団 |
| | 字幕賞：イスパニア語劇団 |
| | 舞台美術賞：第2部英米語劇団 |



最優秀劇団賞

ロシア語劇団 『Медведь』 (邦題：熊)

▶監督 阿部 友紀さん (2年)



通常の監督業に加え、コロナ禍での練習だったので消毒をするなどの事前準備がたくさんあり大変でした。また、練習をどれだけスムーズにできるかを調整することも大変でした。今回は、雰囲気に合わせて音の強弱やタイミングなどに特にこだわり、みんなの頑張りも相まって受賞できて大変嬉しいです。

▶照明 甲斐 千尋さん (1年)、古橋 麗鈴さん (1年)



照明はコロナ禍で近距離での演技ができないから、キスしている風の影を投影し工夫しました。コロナの中で練習量も少なかったですが、ちゃんと絆を深めて終わったので良かったです。



★ベストキャラクター賞★
迫平 真侑さん (2年)



優秀劇団賞

イスパニア語劇団 『La zapatera prodigiosa』 (邦題：素晴らしい靴屋の女房)

▶演出・役者 前多 未夏さん (3年)



例年に比べて人数が少ないので役割を兼務する人が多く、またコロナ禍で練習時間も少なく大変でした。私も演出と兼務だったので、自分のシーンは、監督に見てもらっていました。こだわったのは、役者の登場シーン。女房が色々な人から言い寄られるので、登場のバリエーションを作りたく、音楽や役者の動きにすごくこだわりました。演出して楽しかったのは、最初は日本語台本で練習するのですが、日本語でも拙いところから照明や音響もつき、本格的になり役者も成長していく様子が見られることです。こうやって優秀劇団賞を受賞できて良かったと思います。

▶役者 山口 ほのかさん (1年)

台本を初めて見た時は「めっちゃ怒るやん！このキャラ」って思っていたんですが、演じている時はとても楽しかったし、練習時から充実感もありました。みんなでたくさん考えた分、今、もう女房役にはなれないと思うととても寂しいです。演じていて難しかったのは、悪口を言いながらも旦那のことが好きだという場面。「なんで4カ月も放っておいたのよ！」という怒りと、「ありがとう、大好きな旦那」という気持ちがまぜこぜになっているので、表現するのが難しかったです。来年は1年生を呼び込みたいです。そして自分が幹部になるかもしれないので、自分自身がしっかりしたいと思っています。



★ベストキャラクター賞★
水野 風汰さん (2年)



英米語劇団 『The Actor's Nightmare』 (邦題：役者の悪夢)

▶監督 外 瑞穂さん(3年)



私自身すごく楽しかったのと、仲間
に恵まれたなと思いました。かなりこ
だわって演出を考えてくれる舞台監督
がいて、照明・音響・字幕みんな完璧で、
役者も衣装・メイクも素晴らしくして私
は幸せだなと思いました。

今回、劇団員同士の絆が深まって嬉
しいです。私は監督なので、スケジュールや場所の調整、広
告といった資金繰りなどコロナ禍で大変でしたが、それも良
い経験でした。劇団員には言葉では言い表せないくらいの感
謝があるとともに、本当にこのメンバーで劇ができて良かつ
たです、すごく大好きです。

▶役者 澤井 佳佑さん(1年)

主役で台詞が多くてプレッシャーがかなりありましたが、
本番は一瞬で終わったので「すごく楽しかった」その
言葉に尽きます。好きだったシーンは、振り回される
役どころで4回ピンタされるシーンがあるのですが、
各ピンタにバリエーションがあって面白かったです。

コロナ禍でZOOM
での練習が多く、
とても大変でしたが、先輩方に支えられ
て成功することができたのが凄く嬉しい
です。このメンバーで舞台ができて、本当
に最高でした！



★ベストキャラクター賞★
澤井 佳佑さん(1年)

中国語劇団 『都是因为那个屁』 (邦題：そんなバカな！)

▶監督 野本 詩月さん(2年)

本番ではミスもありましたが、みんな
でカバーしようとしたり最後の巻き返
しがあったりと、みんなの団結力を見
せることができたので大変満足して
います。役者としての感想は、性格的
に難ありな役で、酷いセリフが多かつ
たのですが、演じるのは楽しかったで
す。特に「バツイチ女め！」というセ
リフがお気に入りでした。(言う時は
かなり心が
痛みました
が...)



▶役者 大柳 智恵子さん・田中 那央さん・高木 俊輔さん・原田 光琉さん(1年)



私たちは初参加で、コロナ禍で先輩が誰も語劇を経験
しておらず、前例がなかったのは大変でした。発音・演
技などは先輩や、OB・OG やネイティブの先生に見てもら
い、フィードバックしてもらいながら練習していまし
た。本番の感想としては・・・

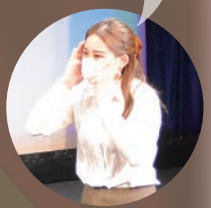
●ようやく終わったなと思う気持ちと、終わってしま
うんだなという複雑な気持ちです。練習はつらかったけど楽しかった。今の気持ち
としては悲しいです。(大柳さん)

●感極まって泣いてしまいそうです。思っていることはみんなと同じです。(田中さん)

●練習が深夜遅くまで続くこともあり、嫌気がさしたときがありました。でも明日から練習がないと思うと寂し
い気持ちでいっぱいです。このメンバーでやるのはこれが最後。何とも言えません。(高木さん)

●うまくいかないこともあり、フィードバックを見てへこむこともありましたが、みんなで集まるのは今日で最後だから泣きそうな気持ちも
ありました。語劇中心の生活をしていました。朝早く起きて練習にいて、お昼ご飯を食べずに練習して、夜も
遅くまで練習しました。この生活がなくなるのは寂しいです。明日から何して生きていこうという気持ちもあり
ます。(原田さん)

アラフォーの役なので、「大
豆田とわちとろ人の元夫」
というドラマの松たか子さん
のチャームिंगさを参考に
しました。



★ベストキャラクター賞★
田中 那央さん(1年)

第二部英米語劇団 『Boy Meets Girl :A Young Love Story』 (邦題：ボーイ・ミーツ・ガール：若き日の恋物語)

▶監督 下野 璃音さん(4年)



3回目の参加です。コロナ禍で最初は
週3回で各回3時間の練習時間のみと大
学から規定があったので、その3時間
の中で、施設の消毒や手を洗う時間が何
回もあったので、普段の練習にはない動
きもあり、時間の有効活用が難しかつ
たです。演出ではキスやハグシーンはNGなど規制がかか
っていたこともあり、役者2人の立ち位置がある程度決ま
ってしまうので、観客を飽きさせないよう気を付けていま
した。

一昨年は監督演出しながら役者もしていたので、自分
のしたいようにできていたんですが、演出だけする立場
だったので、やはり自分の思い通りにいか
ないこともあり、伝えたいけど伝わらない時にど
うすればいいかがとても勉強になりました。
本番では見守る事しかできなかったのが、当
日 120%の力を出して役者が頑張った良い舞
台にしてくれたことが本当に嬉しかったです。

▶字幕 吉田 真子さん(2年)



外国のギャグがいっぱい詰まった劇
だったので、アメリカンジョークを日
本語にするのがとても難しく、シリ
アスな感じになってしまったんですが、
それをいかに面白くするか難しかつ
たです。翻訳していて好きな言葉は「契
約書をピリピリに破る前に言う“とても美しい私たちの契
約書”です。美しいって簡単な言葉なんですけど、とても好きです。」

今回の語劇を通して得られたことは、みんなで協力して準備する中で、尊敬す
る先輩に出会えたことです。意見が衝突したり、いろいろあったりしたんですけど、
監督のお陰で一件落着いて次に進めたので。私みたいな一年生を支えてくださっ
て、字幕を任せてくださって本当にありがとうございました。

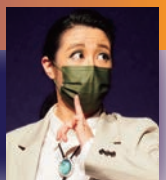


★ベストキャラクター賞★
志賀 祐月さん(2年)



最優秀主演
役者賞 迫平 真佑さん(ロシア語劇団2年)

たくさん練習して不安なことも悩むことも多かったのですが、
こうやって素敵な賞をいただけて努力が報われて本当に良
かったです。



Dear. **食堂2階**

昼食や空きコマでの課題やテスト勉強など、いつものメンバーが集まるのは決まって食堂2階でした。食堂2階は広々としていて快適な場所です。2階には私たちの思い出がたくさん詰まっています。コロナ禍により2階が利用禁止されたときはとても残念でした。早く開放されて、私たちのように食堂2階ファンが出てくることを祈っています！

From. 英米学科4年 K.I



I'm grateful to you!
今だから伝えたい
**あの時は
ありがとう**

2021年度は対面授業が再開され、キャンパス内でも徐々に活気を取り戻しつつあります。

卒業を間近に控える外大生にとっては、外大で過ごした慌ただしくも充実した学生生活を振り返るそんな時期。

今回は、実りある学生生活の陰の立役者にスポットライトを当て、卒業する皆さんに「今だからこそ伝えたい『ありがとう』」を聞いてみました。

Dear. **N先生**

先生の英語詩の授業とても難しかったです。授業に行くのに気が向かない時もありました。

でも今振り返ってみると、先生のおかげで大学生らしい時間を送ることができました。

テスト前にクラスメイトと会議室に集まって、大学が閉まる時間ギリギリまで、詩の解説をしたのは忘れられない思い出です！

コロナが流行しだしてから、あんなふうなクラスメイトと勉強できる楽しみが減ったからこそ、今あの時の思い出がより良いものに感じられます。素敵な時間をありがとうございました！

From. 英米学科4年 R.F

Dear. **企画広報班の職員さん**

「学生の良さを伝える」オープンキャンパスが作れたのは、いつもそばでサポートをしてくださる職員さんのおかげでした。学生の「妥協せずより良いオープンキャンパスを作りたい」という気持ちに付き合ってくれて、何回も相談と改善を重ねてくださり、感謝してもしきれません。何でも相談できる頼りになる存在でした。1年生の時から5年間、たくさんお世話になりました。ありがとうございます！

From. 中国学科4年 M.T



Dear. **教務入試班の皆さん**

交換留学や休学の際には大変お世話になりました。ありがとうございます。

交換留学決定後に留学出発直前まで休学してしまっていて、教職課程を取っていた関係もあって、本当に色々なことを調整しないといけなくて……。

「もしかしたら卒業できないかもしれない。どうしよう……。」と不安でした。

授業や教職の手続き、ゼミの予約も例外的に対応してもらわないといけなかったことが発覚し、私の休学 & 留学の前後の計画まで立ててくださり、アドバイスをくださったりして、本当にお世話になりました。お陰様で、今年度無事卒業することができました。本当にありがとうございました。

From. 第2部英米学科4年 Y.A



Thank You!

Dear. **体育館棟の卓球場**

2018年の夏、ダンス部の新人戦の練習で朝から夜まで毎日のように使わせてもらいました。冷房のない卓球場でダンスの練習は大変な時もありましたが、今思えばいい思い出です。夏休み期間の集中講義やアルバイトで忙しくても、「卓球場に行けばみんなに会える！」という安心感があり頑張れました。青春をありがとうございました！！

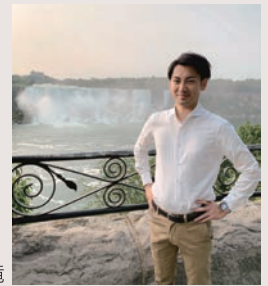
From. 英米学科4年 S.A



おしごと図鑑

本学在学中にさまざまな経験をした卒業生は、社会の第一線で活躍しています。在学生に将来を考える一助となるようOB・OGの方に近況を報告していただいています。今回は、JFE 商事株式会社でご活躍されている卒業生を紹介します。

氏名：[] さん
 卒業年月：2014年3月
 学科：国際関係
 企業名：JFE 商事株式会社
 勤務年数：8年目
 仕事内容：米国・カナダ向け鉄鋼製品の輸出入



出張先のカナダにてナイアガラの滝

■現在の状況

2019年より米国JFE商事(ロサンゼルス支店)に駐在しており、主に米国とカナダ向けの鉄鋼製品のトレードに従事しています。保護貿易主義(=地産地消)の根強い北米においては鉄鋼製品の輸入障壁は多く、弊社のような商社にとっては向かい風環境ですが、北米内に付加価値のあるSCM(※)の構築を行い地場需要家、国内外の仕入先を囲い込む活動を行っております。SCM構築においては需要家のニーズをしっかりと汲み取り、社内では方法論を議論し、スピード感をもって実行し1社でも多い鉄鋼製品のトレードを目指しています。※SCM (supply chain management : 供給連鎖管理)



取り扱っている鉄

■会社の紹介

JFE 商事株式会社は JFE ホールディングスの中核商社として鉄鋼・鉄鋼原料・非鉄金属・化学品・燃料・資機材・船舶から食品・エレクトロニクスまで幅広く取り扱いサプライチェーン全体の付加価値を向上させるサービスを国内外 97 社のネットワークでグローバルに提供しています。所属している米国 JFE 商事は北米(米国・カナダ・メキシコ)を活動領域とし主に鉄鋼需要家に対する SCM 構築及びトレードに従事しています。保護貿易主義の強い北米において通商障壁・課題を熟知し仕入先の開拓を常に行っています。

ある日のスケジュール

7:00	起床	
7:30	愛犬の散歩	愛犬との時間が至福の時です
8:15	車で通勤	
8:45	会社到着	
9:00 }	メールチェック	
10:00 }	担当需要家・仕入先の状況を上司に報告	
12:30	お客さんとランチ	アメリカ人は就業時間後に取引先と夕食を食べることはあまりありません。仕事が終われば家族との時間を大切にする人が多いのでお客さんとの会食はランチが多いです!
13:00 }	社内の与信等の会議	取引状況や与信額取引見通し等を社内でチェック
14:00 }	需要家、仕入先と協議・商談	与信等、社内で課題が見つかった際には解決に向けて需要家、仕入先と協議・商談
16:00 }	社内外との協議結果の整理と報告	1日で決まるものは少ないですが日々社内外との調整と商談の繰り返し
17:30	帰宅	帰宅後、時差の関係上日本やアジアは丁度1日の始まり…。帰宅後アジア圏の社内拠点や仕入先と会議スタート…。

■社会人になって感じたこと

人間関係を構築できる力の重要性です。仕事を遂行する上で社内外の人の協力、その人たちに動いてもらうことがもっとも重要であると感じています。動いてもらう人に納得感を与えられる情報展開と、いざというときに助けてもらえる人間関係構築を心がけています。

■大学生活を振り返って

反省点は「何事にももう少し目的意識をもってやっておくべきだった」という点と、「自分にはできないと決めつけず、挑戦することを増やすべきだった」という点です。今、もし、やりたいことがあっても、躊躇してしまっている方がいらっしゃったら「迷わずやってみるべき」と思います。それができる最後の4年間だと思います。

■就職活動時の印象に残った出来事

大規模な就活セミナー?は手っ取り早くいろんな企業を知ることができるという点ではいいかもしれませんが、やりたい事が明確に決まっている人には意味がないと思います。もしやりたい事がイメージできているのであれば、その企業で働いている人にどんどんコンタクトするべきだと思います。

■後輩へのエール

内定がゴールではなく、今後40~50年間働いていく中で何か自己実現をする事が人生を充実させる手段のひとつと考えます。自己実現の為の第一歩が大卒の就職活動だと思います。就職活動を通してどういう自分になりたいか、どういう自分が好きかを見つめて内定という形でそれを達成できれば、入社後も責任感を持って働いていけると思います。



懇親会



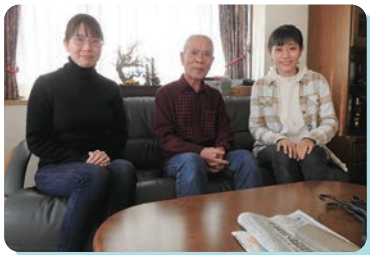
出張先のイタリアにて

地域で活躍！学生ボランティア

～対面活動も徐々に再開しています～

陽だまり訪問ボランティア

外大近隣にお住まいのお年寄りを訪問し、おしゃべり交流しています。



Mさんは毎月お届けしている「陽だまりお便り」を大切にファイリングしてくださっていて、それを見ると心が温かくなりました。これからもお年寄りの方々と繋がりを強くしたい、と思いました。

国際関係学科 1年 Y.T

気づけばあっという間に1時間が経っていて、まだまだ話足りないな～とさえ感じてしまいました。久しぶりにお会いしたUさんは、とてもいきいきとした表情でいろんなお話をしてください、私もとても嬉しかったです。

第2部英米学科 4年 A.K



学園東町ホームページ作成協力

外大生が地域自治会のHP作成に協力。地域住民の方々に親しまれ、頼りにされるHPを目指しています。



広報・PRに興味があり、文章やイラストを通して情報を発信することがもともと好きだったので、今では地域の方々との交流にも大きな魅力を感じるようになりました。特に記事作成のためのインタビューでは、学園東町のみなさんの趣味や特技といった小さな話題を通して、1人1人の人生や大きな志に学ぶことが多くあります。学園都市に住みながらも、普通の大学生活を送っているだけでは関わることの出来なかった方々との出会いに感謝しています。

英米学科 4年 T.S



学内花植え

30人もの外大生が参加してくれました。

チューリップ、パンジーなど色とりどりのかわいいお花で来春には新入生を温かく迎えられそうです。学科、学年を超えて学生同士の交流もできました！

イスパニア学科 4年 A.N

この活動に参加を決めたきっかけは、何かを皆で作る経験をもっとしたいと思ったからです。学生だけでなく連合自治会の方々のお力を借りて皆でホームページの改善点を考え、リニューアルしました。年代の違う方々とリモートで話し合いをしてひとつのものを作り上げていくのは今までにないことでとても楽しく、達成感を感じました。



地域の情報を発信するHP作りに興味があって参加しました。

学園東町で普段から地域のために活動されている方々は、すごく暖かい方々ばかりで、この活動を通して自治会や地域団体のみなさんと話しながら企画を作っていく過程がすごく楽しかったです。外大生の担当する「東町交換日記」ではこれからも新しい記事が公開されると思うので、外大のある東町にどんな方が住んでおられるのか、ぜひ楽しんでいただきたいと思います。

国際関係学科 4年 Y.S

留学体験談

国際関係学科3年の鈴木孝志さん(荻野スカラシップ奨学生)が、2021年10月～2022年9月の11カ月間、ドイツのデュースブルク・エッセン大学(UDE)に留学中です。



シンデレラ城や多くの映画でのモデルになったノイシュヴァンシュタイン城。写真の一步先は崖っぷちで、生と死の狭間から見えるお城は超絶景。

留学先を選んだ理由は？

高校世界史でドイツに興味を持ち、兼修語学でドイツ語をやっていたこともあり、ドイツを留学先に決めました。

以前UDEから神戸市外大に留学に来ていた留学生ともドイツで再会することができました。

留学してどんな変化がありますか？

海外での初めての一人暮らしで、友達や人との繋がりをより強く感じるようになりました。図書館で一緒に勉強したり、ご飯を一緒に作ったりカフェに行ったり、何気なく過ごす友達との時間が一番好きです。それに、お米と日本語がなくても僕は海外で生きていけそうです。



Movie Parkにて、UDEで私をサポートしてくれる学生とそのクラスメートと。ハロウィンナイトは仮装した人たちが溢れてまさしく映画の雰囲気です。



手前からSchweinshaxe, Brotknödel, Käsespätzle、バイエルン地方の伝統的な料理。ノイシュヴァンシュタイン城を背景に食べるお昼は最高に美味しい...

コロナはどうですか？

11月に感染者数が急増して、建物に入る際のチェックはだいぶ厳しくなりました。しかしそれ以外でコロナに対する危機感は日常ではあまり感じません。みんなワクチンさえ打ってればという感じです。近く3回目の接種に行く予定です。

夢・目標は？

ドイツは学生へのサポートが手厚いので、卒業後は再び修士号取得に戻りたいと思います。色々な国の人達と関わることができる仕事をし、たくさん休暇をとって世界中を旅行したいです。

後輩にメッセージをお願いします。

選んだ国や大学がどこであろうとも、そこでの出会いや経験は一生の宝物になり、これからの人生に大きく良い影響を与えてくれるはずですよ。楽観主義でどんどん突き進んでください。まだ知らない世界がたくさんあります。

留学先機関名：ドイツ デュースブルク・エッセン大学
(University of Duisburg-Essen)

留学期間：2021年10月～2022年9月(11ヶ月間)

留学先の大学のよいところ

UDEの魅力は東アジアを中心に勉強する学部があり、沢山の学生が日本に興味を持っているので仲良くなりやすいところです。また理系の学部も強く、世界中の国から学生が集まる国際的な大学です。



友達の誕生日パーティー：たくさんのネイティブの方々と交流できる機会なのでドイツ語を練習するにはもってこいの場所。みんなの日本語も上手です。

駅近くのモニュメント、BE KOBEみたい(笑)日本からの留学生は主にデュースブルクのキャンパスで授業を受けます。

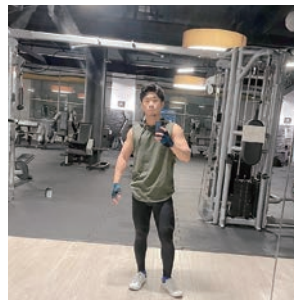
英語？ドイツ語？

出発まではドイツ語にあまり力を入れておらず、英語が話せれば何とかなるだろうと思っていました。実際に英語だけでも生活できます。しかしドイツ人の友達とドイツ語で話せるようになりたいと段々思うようになり、今では毎日勉強しています。



残りの留学生活で何かしたいことはありますか？

現地での生活にも慣れてきたので、そろそろ筋トレ以外にも趣味を見つきたいです。休暇や週末を使ってたくさん旅行にも行くつもりです。冬明けが楽しみです！



ジム：月たったの€20(¥2,600)。マッチョな人達ともドイツ語でコミュニケーション。筋トレは万国共通です。



ケルン大聖堂とクリスマスマーケット：幻想的すぎてしばらく言葉が出ませんでした。



UNESCO世界遺産Zollvereinでアイススケート、現地の人みんな上手い！



11月から街はクリスマス一色に。個人的にスノードームが一番クリスマスっぽくて好きです。



ドルトムントのクリスマスマーケット：実際の木々で組み合わせたツリーとしては世界最大だそうです。

第10回全国大学生マーケティング・コンテスト (MCJ) 決勝大会

12月11日(土曜)、企業等のマーケティングプランを英語で発表し競い合う「第10回全国大学生マーケティング・コンテスト (MCJ) (Marketing Competition Japan)」の決勝大会が、神戸市中央区三宮の「アンカー神戸」で開催されました。コロナ禍を受けて、学外実施、無観客、インターネットでのライブ配信、初めて海外市場を発表テーマとするなど、初挑戦の多い決勝大会になりました。

今大会は、1804年創業の味噌・醤油メーカーのサンジルシ醸造株式会社(三重県桑名市)が、1978年にアメリカ・バージニア州リッチモンドに設立した現地法人 San-J International Inc.をメインスポンサー(テーマ提供企業)に迎え、「アメリカ市場における発酵食文化3.0の創造～San-Jの醤油製品のマーケティングプラン～」をテーマに開催しました。

日本食がある程度市民権を得たアメリカにおいて、たまり醤油をはじめとした発酵食品が、アメリカらしい独自の進化を遂げるためには何が必要かを探る難しいテーマに対し、4大学12チームの応募がありました。決勝大会には書類と動画による予選審査を通過した本学・専修大学・中央大学・法政大学の4大学から7チームが出場し、日本の食文化やアメリカで関心の高い健康維持を意識した斬新なプランのプレゼンテーションを行いました。

優勝は法政大学の「S601」。2位に法政大学の「Shōyu こと」、3位に中央大学の「NANCY」が入賞しました。

大会の様子はMCJ公式YouTubeチャンネルで配信中です。ぜひご覧ください。

→ <https://youtu.be/OQiyKW5T3iE>



外大参加チームインタビュー

Team Brown Magicians
(Kobe City University of Foreign Studies)



- MCJのプレゼンテーションのために、どのような準備をしましたか。準備の流れを教えてください。(プレゼンのテーマのリサーチ、パワーポイントスライドショー作成、セリフの暗記や英語のチェック、発音のチェックなど)
→ まずは聞き手が試してみたいと思うようなプランを考えるのに最も時間を費やしました。そのために、マーケティング対象の情報収集、顧客層、望める経済効果などリサーチ中心に取り組みました。その情報をもとに日本語で原稿を書き、それを英訳・暗記をして本番に挑みました。
- 今回のMCJのテーマはお醤油をアメリカで広めるというテーマでした。Brown Magiciansの皆さんにとって、日本ではなくて、海外でのマーケティングプランを考える上で苦労したことはありますか。
→ 海外の小学校給食とのコラボレーションにより、現地の人びとの健康を向上させるプランでしたが、現地の小学校の情報を集めることに苦労しました。特に、小学校で出されている給食や学年の人数など具体的な数値を収集するのに時間を要しました。
- イベントに参加してみて、1番楽しかったこととその理由を教えてください。
→ やはり本番のプレゼンでした。セリフは覚えているし、内容は変えられないし、後は自信をもってプレゼンをするだけという気持ちでした。身振り手振りも TED*)のspeakerになりきったつもりで最後までプレゼンをしました。
*) TEDとは「広める価値のあるアイデア」を基調にしたコミュニティで、世界各地で講演会などを行っている。技術(Technology)、娯楽(Entertainment)、デザイン(Design)の頭文字から由来する。
- 来年のMCJに挑む外大生の皆さんへのアドバイスをお願いします。
→ アイデアが何より大切。英語力・言い回しなどは二の次で、型に縛られない独創的なアイデアを考えれば予選は通過すると思います。本番では自分の伝えたいことをシンプルに聴衆に届けてほしいです。

MCJ運営委員学生インタビュー



- なぜマーケティングコンテストの運営に参加しようと思いましたか。
(清水) : イベントやコンテストのような一見華やかに思える舞台の裏では、どのような地道な準備がなされているのか、という事を学べるきっかけになると思い、運営に参加しました。
(牧) : さまざまな大学や企業の方々に関わる格式高い大会の雰囲気や環境づくりに社会人になる前に携わってみたいからです。
- コンテストのスポンサー企業や審査員とのやりとり、運営メンバーのマネジメントなど、MCJで携わったことの中で、一番やりがいを感じたことを教えてください。
(酒井) : 今年は外部施設での開催や生配信など、初めての試みが多かったので、学生の提案が会場づくりに直結してくる点が印象深かったです。会場下見や配信業者さんとの打ち合わせも綿密に行いました。
(大平) : 前年度はコロナのため大会が実施されず引き継ぎがなかったため、全員が手探りの状態で準備しました。4カ月に渡りオンライン会議で顔を合わせたことがなく、事務的なやりとりしか出来ない中でのメンバーのモチベーション維持は難しい課題でしたが、大会後にメンバーの笑顔を見れたときは非常に嬉しかったです。
- 今回のコンテストは3カ国にいる関係者をつなぎ、初めてインターネットで中継されました。どこが一番チャレンジになりましたか。
(酒井) : 週1回の会議では決断が間に合わないことが多くあり、メール上で頻繁にやり取りをしていました。文章上では行き違いや見落としが起きやすいので、「報・連・相」の徹底をみんなが意識していました。
(大平) : 何か一つ決めるにあたり1週間以上レスポンスが空いてしまうことが普通だったため、簡潔かつ正確に報告・連絡・相談することが重要でした。今大会は例年に比べ準備期間が短かったため、メンバーも自ずと意識し行動に移していました。
- コンテストの運営に関わって、今後役立つどんなスキルを身に付けましたか。そのスキルをどのように磨きましたか。
(門田・阪口) : 司会と当日のスケジュール管理を担当し、先読み能力と対応力を身に付けました。一つ一つの動きを深掘りすることで、必要なもの・流れを明確化しました。当日は必要に応じてアナウンスを変更するなど、臨機応変に対応できました。

■ 本学教員の出版物紹介

種別	著者	書名	出版年月	出版社	その他
訳	エレナ・バイビコワ ロシア学科准教授	Чай в зимнем лесу: сказка	2022年	Манн, Иванов и Фербер	
共著	ファン・ロメロ・ディアス イスパニア学科准教授	詳説スペイン語文法	2021年9月	白水社	福高教隆名誉教授と共著